

【提案内容 1】

犬山市野外活動センターの利活用計画（ソフト）

＜テーマ＞

犬山の自然を活用した「次世代体験学習プログラム」

＜背景＞

犬山は自然の宝庫である。木曽川の清流で磨かれた河床の地層は中世代の歴史の詰まった「タイムカプセル」である。この世界的な貴重な犬山の地層について、地域の子どもたちが体験的に学ぶ機会が少ない状況である。この企画を実施することにより、地域の貴重な自然遺産である「木曽川の地質」を体験的に学ぶ機会を提供する。

＜プログラム＞

- 五感の全てを使う・・・河床の地層や礫（玉石）を手で触れながら観察して、石を身近なものとして感じてもらう。
 - 観察に小型船を利用・・・船で木曽川に浮かぶ軍艦岩にアクセスし、普段見ることができない甌穴を観察する。
 - 石を使った体験学習・・・石器づくり（＋石器で具材を切ってカレーライス作り）、放散虫化石の電子顕微鏡観察。
 - 粘土を使った体験学習・・・犬山のアンモナイトや放散虫を模した焼き物作り、マイカップ・マイ湯のみ作り。
 - 石垣の石や墓石の調査・・・石の種類、石の由来、石の積み方などを調査する。
 - 博物館等への訪問・・・瑞浪市化石博物館や中津川市鉱物博物館を訪問し本物の代表的な化石や鉱物に触る。
- ※体験学習プログラムの内容は、コース（半日・1日・1泊2日）や参加者（小学校高学年・中学校理科クラブ・親子グループ・子ども会など）によって異なる。

＜目標＞

- 石を通して、ヒトと自然との関わり、地球環境や資源について考えるきっかけを作る。
- 石は地球の歴史を記録している唯一の「タイムカプセル」ということを理解する。
- 地球の自然物は動物、植物、鉱物の3つで、水を介して密接に関連していることを理解する。
- 自然に学ぶ。（自然から教えてもらう）という謙虚なスタンスを身につける。
- 犬山の子どもが中心となり「木曽川水系子どもサミット」を開催し、同世代参加者との交流の場を作る。

【提案内容 1】

犬山市野外活動センターの利活用提案（ハード）

<建 物 内>

- 次世代教育用建物（交流機能も含む）の整備
⇒既存建物を生かしてリニューアルも含む
- 宿泊施設の充実
⇒既存のキャンプ施設の利活用も含む
- バリアフリー対策の充実
⇒建物内のエレベーター設置など（障がい者の方も気軽に入れるように）
- 焼き物作り用の電気炉の設置
- 研修室を設けプロジェクターやスクリーンを設置
- 小型電子顕微鏡が使える環境整備
⇒アース付き 3 P コンセントの設置など
- 犬山地域や木曽三川流域に関する下記の内容を発信する情報センター機能の構築
⇒岩石、化石、鉱物標本展示コーナー
水系図、地質図、活断層マップ、ハザードマップコーナー
図書（岩石、化石、鉱物、植物、動物などの各種図鑑、文献等）コーナー
風景、地形、自然物（動物、植物、鉱物）の写真コーナー
石器、古墳コーナー

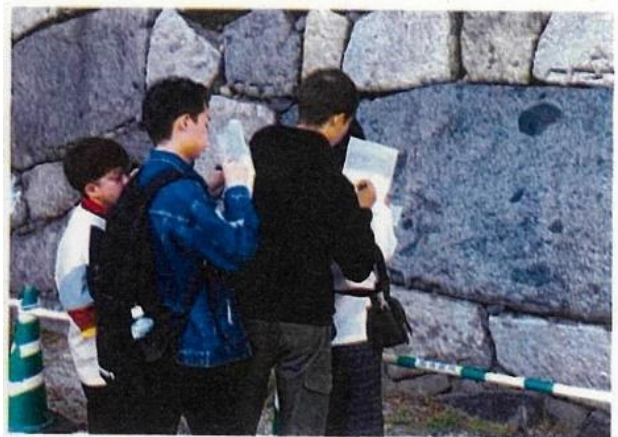
<建 物 外>

- 駐車スペースの拡充（現在の 2 ～ 3 倍程度）

<体験学習のイメージ>



小型船で軍艦岩へ移動し石の観察



石垣の石の調査

【提案内容 1 添付資料】



犬山を含む木曽三川流域の南部は自然の宝庫 (天然記念物も多い)

◎ 地球の自然物は動物・植物・鉱物の3つで、水を介して密接に関連している



【提案内容 1 添付資料】

岐阜県南部～愛知県北部の地質図 : 主な岩石は中生代の**チャート** (オレンジ色) と砂岩・泥岩 (緑色)。チャートは環太平洋造山帯を特徴づける石で、犬山・鵜沼・上麻生の木曽川・飛騨川河床のチャートが世界で一番よく研究されている。泥岩中の**マンガンノジュール**には、保存状態良好なジュラ紀の**放散虫化石**が多く含まれ世界的に有名になっている。

キーワード：チャート、マンガンノジュール、放散虫化石、次世代教育

